

平成 28 年 2 月 14 日

長町南コミュニティセンター会議室

宮城県ハング・パラグライディング連盟 2016 総会

議事録

出席者

尾形理事長・小川副理事長・音羽・及川・近藤・菊池・横田・日下・鈴木・平間監事・事務局池辺
代議員 7 名（議長 鈴木洋史）
委任状 3 通 } 有効 10 名 / 14 名

議題

2015 活動報告・2016 活動計画について

● 県連への助教員登録費について

決定事項 : 2016 より徴収しない。

経緯: 助教員になると、特に見返りもなくスクール手伝い等に尽力頂いている現状から、徴収することが不適當ではないかと考えられる状況にあることから。

● 東北電力との関係

決定事項 : 今後もさらに連絡・報告を密に、事故予防をしっかりと。

経緯: うまっこ山 LD 付近の新しい電線敷設から、大会等イベント実施時の事故予防・事前連絡をもとめられているが、4 月から電力自由化になることもあり東北電力も更に慎重になることが予想される。

● 広報委員会・JAA 航空スポーツ教室

決定事項 : 各クラブに協力スタッフ数を割り当てたので、供出願する。

経緯: 3月19日(土曜日)予備日翌日、パラの牽引等に 20 名のスタッフが必要。12 名までは手当金が出る。県連収入とし、後日頭割りでお支払いする。当日は、教室に入ることも考えられるため雨天時は必ず、晴天時でもできれば、上履き持参のこと。

JAA とのやりとりがスムーズではないため、最新情報は県連HPに都度掲載するのでチェック願いたい。

● 競技委員会・プレジャパンリーグ「白石エリアお花見 CUP」

決定事項 : 県連として共催する。補助金の計上も行う。各クラブに協力スタッフ数を割り当てたので、供出願する。

経緯: 4月15日練習日4月16日(土)～17日(日)大会期間中、各日 10～20 名のスタッフが必要。4月10日(安全・技術講習セミナー実施の同日)に、大会スタッフへの説明会も実施。スタッフの車の提供に関してもこの日に確認したい。

● 日本選手権出場者に対する報奨金について

決定事項 : 報奨金支出について理事会へ一任。

経緯: 過去に県連の推薦を受けてクロカンリーグへ出場していた選手に対し報奨金を予算計上していたことがあるが、今後アキュラシーリーグも含めて日選公認者・個人参加者への報奨金をどうすべきか(復活できないか)検討の提案あり。励みになってよい、前例となり同一者に出し続けることになる、寄附制がよい、等意見がでて代議員間決議をしたところ、理事会一任 4 名、この場で決定 2 名、棄権 1 名となり今年の予備費から捻出するかどうか、理事会一任となった。

● 予算・決算

決定事項 : 日選報奨金以外は予算案どおり。決算は承認された。

経緯: 予備費は減っている、今年と同じ事業規模なら来年には無くなるので緊縮財政となる。

以上